

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱	強	指数
思索型	内閉性	社交意識が低い			38
	客観性	思考的思慮深い			59
活動型	身体性	機敏な・気軽な			61
	気分性	感情のまま行動			42
努力型	持続性	几帳面・忍耐力			69
	規則性	常識的・順法的			51
積極型	競争性	勝気な・積極的			44
	自尊心	気ぐらいが高い			32
自制型	慎重性	見通しをつける			42
	弱気さ	取越苦労・遠慮			39

■この人の中心性格は「努力・持続性」および「活動・身体性」であるが、「思索・客観性」や「努力・規則性」といった側面も本人は意識している。

●「努力・持続性」及び「活動・身体性」の人のパーソナリティスケッチ

努力を信条とし、目標に向けて一生懸命に励む性格である。手掛けた事は丁寧に処理しキチンとしている。途中であきらめてしまうことは少なく、物事には粘り強く取り組んでいく忍耐もある。見方によっては、それが執念深さとしてうつることもある。そして、独自の価値観にそった判断をしているが、発想は堅苦しいものばかりではなく、ユニークさも持ちあわせている。自分の考えはあらかじめ用意しているが、いろいろな計画を立てるときは、自分だけの勝手な判断で決定するのではなく、他人の意見も取入れながら考えていこうとする。また、身が軽く体を動かして物事を解決していくところもある。だからといって、思いついたら何も考えずに即実行といった軽薄さや、気分で行動したりすることは少ないため大きな失敗はあまりない。新しい環境の変化にもそれほど時間をかけずに適応することができる。場や雰囲気にもまれることなく、精神的にも安定している。まれに感情的になってしまうこともあるが、人情もろくてお人好しな性格である。

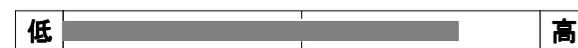
●もう一方の性格特性

おだてに乗せられる事がなく、自分自身をよく見つめている大人である。「分」をわかまえていて、すがすがしい印象を与える。決して自分をおごり高ぶらず、落ち着いている。それは自己信頼のためであると考えたい。

2 どういう関心事・興味領域を持っているか

興味の方向性	弱	強	指数
日常周辺事型			50
客観・科学型			43
社会・経済型			46
心理・情緒型			46
審美・芸術型			58

信頼係数



回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	強	指数
積極性			71
協調性			79
責任感			71
自己信頼性			63
指導性			66
共感性			73
感情安定性			61
従順性			55
自主性			42
モトリアム傾向			36

自らの意見や提案を出し、率先して実行に移そうとする。
仲間と一緒に考え、協力して目標に向かうことができる。
自分の発言や引き受けた事に対し、責任を持つとする。
自分の意思や行動に自信があり、周囲からも信頼される。
皆から頼りにされ、意見や行動をまとめていこうとする。
環境内の仲間と同じ立場になり、物事を考えようとする。
多少の事で動揺したりせず、気持ちにムラが少なく安定。
今の生き方の方向性について、自信をもち安定している。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

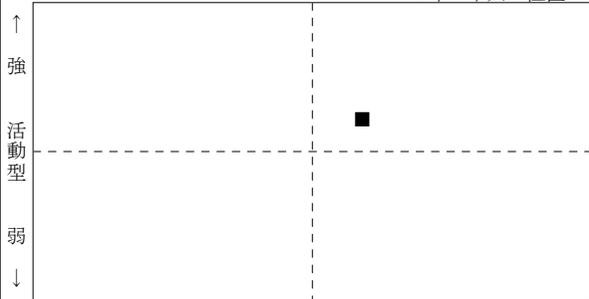
意欲の側面	弱	強	指数
達成 欲求			75
自律 欲求			56
求知 欲求			62
危機 耐性			72
勤労 意欲			75
顕示 欲求			63
支配 欲求			72
親和 欲求			65
秩序 欲求			52
● 物質的欲望			80

困難な目標にも努力し、常に自分を向上させようとする。
知的好奇心が旺盛で、新しい事や珍しい事を追い求める。
逆境に耐え、苦しいときも我慢よくやり抜こうとする。
仕事への意欲があり、生きがいの部分として考えている。
自分が輪の中心となり、人を楽しませたり興奮させたい。
人の上に立ち、他人を動かすような力関係を形成したい。
仲間と競いあっていくより、穏やかな環境の中にいたい。
モノを獲得し保持したい、失いたくないなど物欲がある。

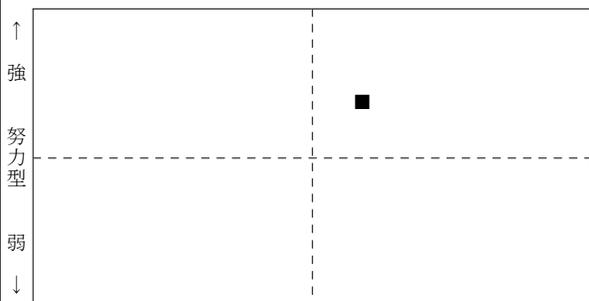
■この人は「苦勞を乗り越え、成長したい」系統の欲求群が一番強く、ついで「より高い水準に自分をしたい」系統の欲求群となっている。逆に「自分らしい生活を送りたい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【本人の性格特性】

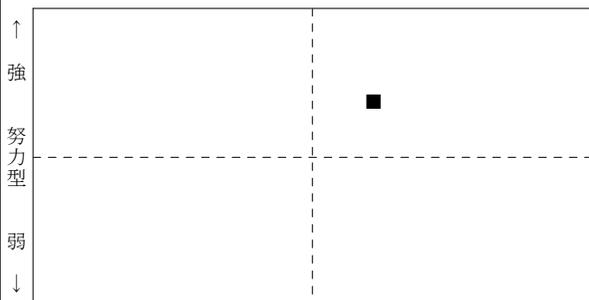
■印が本人の位置



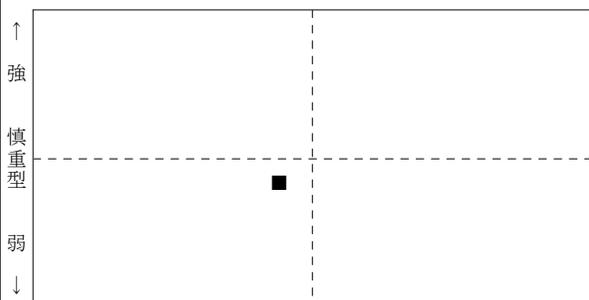
← 弱 思索型 強 →



← 弱 思索型 強 →



← 弱 活動型 強 →



← 弱 積極型 強 →

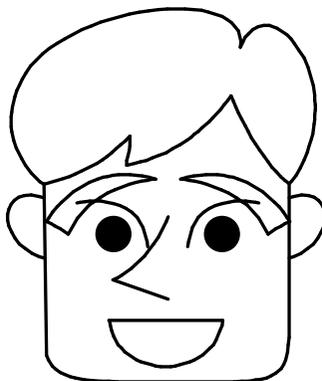
【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
 瞳の直径：達成欲求
 鼻の高さ：顕示欲求
 顔の輪郭：性格類型

眉の傾き：従順性
 目の傾き：達成欲求+求知欲求
 口の形状：親和欲求+協調性

逆三角顔 = 思索型
 エラ顔 = 積極型
 細長顔 = 自制型

丸顔 = 活動型
 角顔 = 努力型



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力					
積極	意欲	根気	責任	決断	指導	力	頼	独創	現狀	洞察	企画	専門	情報
実意	熱心	強感	気さ	勇気	力	頼		斬新	分析	立案	知識	活用	
B	A	A	A	A	B	A	A	B	B	A	A	C	A
A				B				B					

【採用判定】

定着性・安定性 = 18

CUBICの判定結果 = 「A」

【判定結果A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性	<div style="width: 69%;"></div>	69
(2) 海外など精神力の必要な職務	<div style="width: 74%;"></div>	74
(3) 足腰のよさが武器になる職務	<div style="width: 71%;"></div>	71
(4) 集中力、緻密さの必要な職務	<div style="width: 67%;"></div>	67
(5) 標準化された仕事や工場労働	<div style="width: 70%;"></div>	70

【判定結果B】当人の傾向



【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- 「最適」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- 「最適」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- 「最適」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- 「適切」営業など対人的接触をとまう仕事
- 「適切」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- 「適度」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動

【判定結果D】配置適性1

《適性の高い順》

- 「最適」広報専任者
- 「最適」営業専任者
- 「最適」企画専任者
- 「最適」広報管理者
- 「最適」営業管理者
- 「最適」人事専任者

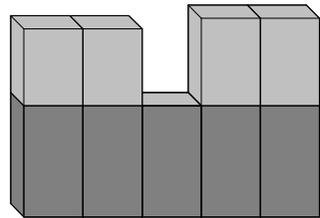
《低い順》

- 「適切」経理専任者
- 「適切」営繕専任者
- 「適切」経理管理者
- 「適切」研究管理者
- 「適切」研究開発者

【判定結果E】配置適性2

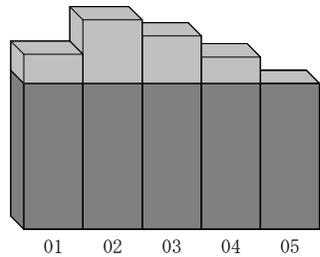
- | | |
|-------------------|--------------|
| (1) 「最適」教育研修 | (1) 「適度」購買 |
| (2) 「最適」営業（活動タイプ） | (2) 「適切」研究開発 |
| (3) 「最適」営業（積極タイプ） | (3) 「適切」倉庫 |
| (4) 「最適」営業（持続タイプ） | (4) 「適切」経理 |
| (5) 「最適」新規事業開発 | (5) 「適切」受注窓口 |
| (6) 「最適」顧客開発 | |

【仕事に立ち向かう姿勢】



- 0 1 : 積極性
- 0 2 : 責任感
- 0 3 : 自主性
- 0 4 : 達成意欲
- 0 5 : 勤労意欲

【組織だって仕事を進める能力】



- 0 1 : 指導性
- 0 2 : 協調性
- 0 3 : 共感性
- 0 4 : 親和性
- 0 5 : 従順性

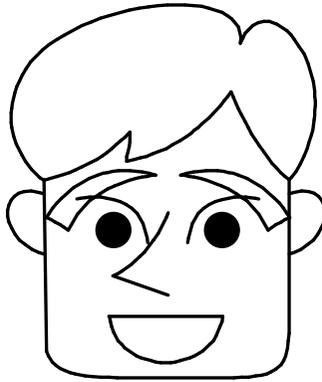
【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
 瞳の直径：達成欲求
 鼻の高さ：顕示欲求
 顔の輪郭：性格類型

眉の傾き：従順性
 目の傾き：達成欲求+求知欲求
 口の形状：親和欲求+協調性

逆三角顔 = 思索型
 エラ顔 = 積極型
 細長顔 = 自制型

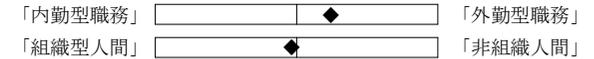
丸顔 = 活動型
 角顔 = 努力型



【予測推定値(見所)】

(1) 一般の職場状況での可能性	69
(2) 海外など精神力の必要な職務	74
(3) 足腰のよさが武器になる職務	71
(4) 集中力、緻密さの必要な職務	67
(5) 標準化された仕事や工場労働	70

【当人の傾向】



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力							
積極	意欲	根拠	責任	決断	指導	リ	自	調	折	独	現	洞	企	専	情
行	熱意	強さ	感	勇気	力	ダ	信	整	衝	創	状	察	画	門	報
							頼	力	力	新	分	析	案	知	用
B	A	A	A	A	B	A	A	B	B	A	A	A	C	A	C
A				B				B							

【判定】

定着性・安定性 = 18

TYPE = 「A」

【面談時のポイント】

共感性と達成欲求は相容れない要素であり、両方が高いということには矛盾がある。
 「あなたは目的のためには手段を選ばない面と相手の気持ちを押し測る面があるようですが、どう思いますか。どのような場面でそれぞれの面が出てくるのでしょうか」

達成欲求と支配欲求の指数がどちらも高い場合は高圧的などところはないか、確認する。
 「適性検査の結果によると目標をやり遂げたいという気持ちが強いようですが、具体的な目標を設定したとき、チームのメンバーや友人との関係はどうだったでしょうか」

積極性と支配欲求の指数がどちらも高い場合は相手に高圧的ではないか確認しておく。
 「適性検査の結果によるとリーダーシップをとることが多いようですが、実際にリーダーとして活躍した経験はありますか。具体的な経験を聞かせてください」

